

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

<div>産業廃棄物処理計画書</div> <div>令和7年5月23日</div> <div><div>(あて先) 岐阜県知事 殿</div><div><div>環指(廃) 第30-11号</div><div>-7.5.26</div><div>岐阜市役所</div></div></div> <div><div>提出者</div><div>住 所 大垣市林町七丁目141-4</div><div>氏 名 株式会社林組</div><div>代表取締役 林 広道</div><div>電話番号 0584-82-1637</div></div> <div>廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。</div>	
事業場の名称	株式会社 林 組
事業場の所在地	岐阜市内現場
計画期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	はつり・解体工事業
②事業の規模	¥450,000,000——(完成工事高)
③従業員数	17人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	がれき類} →中間処理施設(破砕) →再生処理(リサイクル) 木くず } →中間処理施設(破砕) →サーマルリサイクル 紙くず } →中間処理施設(破砕・圧縮) →サーマルリサイクル 廃プラスチック →中間処理(破砕・圧縮) →埋め立て処分 廃ボード →中間処理(破砕・分別) →再生処理(リサイクル)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図) <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> 現 場 (マニフェスト発行) </div> <div style="text-align: center;"> → </div> <div style="text-align: center;"> ・ 工 事 部 (マニフェスト管理・集計) (廃棄物処理計画・処理場現地確認) </div> <div style="text-align: center;"> → </div> <div style="text-align: center;"> 中間処理事業所 (最終処理事業所) </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: center; align-items: center; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;"> ・ 営業部総務課 (マニフェストの管理保存) (排出量の集計) (委託契約書作成・契約) </div> <div style="text-align: center;"> ← </div> </div> <p style="margin-top: 20px;">*マニフェスト 5年間保存</p>			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
① 現状	【前年度（令和6年度）実績】 (別紙1参照)		
	産業廃棄物の種類		
	排 出 量		
	(これまでに実施した取り組み) コンクリート殻の小割 鉄筋の分別 内装材（プラスチック類）の手作業撤去 屋根材の先行撤去		
② 計画	【目標】 (別紙1-2)		
	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 各現場において、最適な解体方法を選定し、分別解体をすすめる。 なるべく、混合廃棄物の量を減らし、リサイクル率を上げる。 汚れないプラスチックは、再生利用又はサーマルリサイクルできるように分別する。		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) がれき類（コンクリート殻、アスファルト殻、瓦類、ガラス類 木くず、石膏ボード、せんいくず、廃プラスチック）		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 混合廃棄物——分別を徹底する		

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 特になし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 特になし		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) なし		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組） なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組） なし		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（令和6年度）実績】 （別紙2参照）		
	産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量		
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量		
	再生利用業者への 処 理 委 託 量		
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量		
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量		
	（これまでに実施した取組） 処理施設の定期的な視察・検査 適正に処理されているか、確認する マニフェストの回収の確認		

②計画	【目標】 未定		
	産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(今後実施する予定の取組) リサイクル材の利用促進 分別解体の促進（混合廃棄物の減量） 廃棄物の減量化（現場での破碎、切断）		
	※事務処理欄		

別紙 1

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項						
前年度(令和6年度)実績						
産業廃棄物の種類	ガラス・陶器類	がれき類	石膏ボード	混合廃棄物	紙くず	繊維くず
排出量 /t	48.33	1,402.9	1.05	160.7	1t未満	1.21
産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	石綿含有産業廃棄物	木くず類	繊維くず		
排出量 /t	5.24	16.87	239			

別紙 1-2

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項						
今年度(令和7年度)目標						
産業廃棄物の種類	ガラス・陶器類	がれき類	石膏ボード	混合廃棄物	紙くず	繊維くず
排出量 /t	40	1,000	1	100	1	1
産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	石綿含有産業廃棄物	木くず類			
排出量 /t	3	10	200			

別紙 2

[illegible]